

香川県教育センター ニュース

平成28年7月

6年ぶりに香川県で開催 教科書検定結果公開事業

平成3年度から始まった「教科書検定結果公開事業」が、今年度は6年ぶりに香川県で開催されることになり、香川県教育センター 教育ライブラリーが会場となりました。

- 公開日時** 平成28年7月5日(火)～7月15日(金)
※ ただし、9日(土)・10日(日)は除く
9時30分～17時 ※ ただし、15日(金)は15時まで
- 公開場所** 香川県教育センター 2階 教育ライブラリー
高松市郷東町587-1 TEL 087-813-0934
- 公開資料** 平成27年度に実施した高等学校の教科書検定に関する資料
申請図書、調査意見書、判定案、検定意見書、修正表、
見本、議事要旨、教科書用図書検定基準 など

メモ 「教科書検定結果公開事業」とは？

国民の教科書に対する関心に応え、教科書への信頼を確保するとともに、教科書検定へのより一層の理解を得るため、文部科学省が全国7会場で検定に係る申請図書等検定関係資料を公開するものです。

教科書の閲覧だけでなく、教科書検定に関わる意見書や議事などの資料が合わせて公開されます。

教育ライブラリー開室スケジュール

開室時間：平日9時～17時
土曜日9時～16時（13時～14時は原則として閉室）

カレンダー内の **網掛け** は閉室日

7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

9月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

平成 28 年度

香川県教育センター研究発表会

◆日時：平成 29 年 2 月 17 日（金）

12:30～16:25（予定）

◆場所：香川県教育センター

高松市郷東町 587-1 TEL 087-813-0955



I 教育センター調査研究発表

● アクティブ・ラーニングによる授業の質的転換に関する調査研究

国や県の教育課題を踏まえ、小・中・高等学校、特別支援学校における主体的・協働的に学ぶ学習の充実に向けた指導方法等について研究し、香川県教育センター協力学校（高松市立十河小学校，高松市立牟礼小学校，綾川町立綾上小学校，高松市立協和中学校，観音寺市立観音寺中学校，香川県立高松北高等学校，香川県立丸亀高等学校）の実践事例を通して、その効果的な方策を提案する。



● 協働的な学習における ICT の活用に関する調査研究



児童生徒同士の学び合い活動において、タブレット PC や電子黒板等の ICT を活用した学習方法について研究するとともに、香川県教育センター協力学校（善通寺市立竜川小学校，小豆島町立小豆島中学校，香川県立高瀬高等学校）の実践事例をもとに、その効果的な活用について提案する。

● 全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の結果分析

全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の結果を詳細に分析し、そこからうかがえる香川県の児童生徒や学校、教職員にとっての課題を提示するとともに、改善の方向性を提案する。

II 講演

講師

しろ うず はじめ
白 水 始 先生

東京大学大学総合教育研究センター 教授
東京大学大学発教育支援コンソーシアム推進機構 機構長
国立教育政策研究所 フェロー

アクティブ・ラーニングによる授業づくりについて、ICT の活用や評価の工夫等の観点も踏まえながら講演していただく予定です。



◎プロフィール

2000 年から中京大学情報科学部助手，情報理工学部准教授を務め，2012 年度より国立教育政策研究所総括研究官を経て，2016 年度より現職。

国立教育政策研究所では，アクティブ・ラーニングなど今後の教育のための授業法，評価，ICT 活用，教師支援を一体的に進め，CoREF では学習科学を基盤に新しい評価と教育を実践する。

キー・コンピテンシーの改訂版を考える「OECD Education 2030」の日本代表を務める。

◎主な著書

- ・「協調学習とは」所収『おわりに一解題も兼ねて一』（北大路書房，2016）
- ・「資質・能力 理論編」（東洋館出版社，2016）
- ・「21 世紀型スキル」所収『新たな学びと評価は日本で可能か』（北大路書房，2014）
- ・「授業デザインの最前線 II」所収『協調学習と授業』（北大路書房，2010）

●参加申込：1 月上旬に再度お知らせします。

●参加対象者：幼稚園、幼保連携型認定こども園、小・中・高等学校及び特別支援学校の教職員、大学の教職員及び学生